



**THE ASSOCIATION FOR OVERSEAS TECHNICAL SCHOLARSHIP[AOTS]**

30-1, Senju-azuma 1-chome, Adachi-ku, Tokyo 120-8534, Japan

Tel: 81-3-3888-8214 Fax: 81-3-3888-8242, 8264 E-mail: [information@aots.or.jp](mailto:information@aots.or.jp) URL: <http://www.aots.or.jp>

2009年3月

## 募集要項

デザインマネジメント研修コース

～企業・商品のデザインパワーアップに向けて～

**The Program on Design Management**

**[PDM]**

2009年8月19日～9月1日

## 1. コース開設の背景：

(財) 海外技術者研修協会 (AOTS) は、日本政府経済産業省(旧通商産業省)所管の民間技術協力機関として 1959 年に設立され、以来わが国の開発途上国に対する技術協力の一環として、約 170 の国・地域から延べ約 143,000 人の技術者や経営管理者を研修生としてわが国に受け入れ、産業人材の育成に協力してきました。帰国した研修生は、それぞれの国の産業発展において重要な役割を果たしています。AOTS は帰国後の研修生や各国の産業界のニーズ、および日系企業の人材育成ニーズに合致した研修コースを実施するとともに研修コースの開発に努めています。

今日の企業経営では、従来のような商品の性能や品質、価格といった要素だけではなく、製品デザインやパッケージデザイン、あるいは売り場のデザイン、また、広告プロモーション活動やブランド創造といった、デザインによってなされる種々の付加価値創造が、たいへん重要となりつつあります。デザインマネジメントは、企業経営におけるそうしたデザイン作業やデザイン活動を、いかに効率よく、また効果的に行うかについてのマネジメント手法です。

デザインマネジメント研修コース (PDM) は、全開発途上国を対象として、日本企業に特徴的な経営・管理手法やその根底にある考え方を学ぶために設計されたフラグシップコースの一つで、経営幹部、上級管理者、デザイナー\*を対象に、デザインを経営資源、競争力の源として戦略的に活用するために必要なデザインマネジメント能力の向上を目的としています。

\* 本コースにおける「デザイナー」とは消費財のデザインに関する業務に携わる方を指しています。  
そのため、その他の、たとえば部品設計者等の方にはコース参加をお勧めできません。

## 2. 参加者の人数

25 名 (開発途上国)

## 3. 参加資格：

以下の資格を有することが必要です。

- (1) 原則として、デザインマネジメントに携わる経営幹部、上級管理者、デザイナー (但し、プロダクトデザイン、グラフィックデザインなどに携わる方を対象とし、機械設計技術者や建築関連の設計担当者、服飾や繊維関連のデザイナーなどは不可)。また、デザイン開発に携わる専門家やデザインマネジメントの普及に関して牽引的な役割を期待される大学等の講師も可。
- (2) 年齢は 25 歳以上 60 歳以下で 1 年以上の実務経験を有する方
- (3) 大学卒またはこれに準ずる職歴を有する方
- (4) 英語による聴講、討論、発表、報告書作成ができる方
- (5) 心身健康な方
- (6) 開発途上国または地域に居住の方
- (7) 学生でない方、軍に籍をおいていない方
- (8) 過去に本事業の研修制度で来日した方は、帰国後半年 (183 日) 以内に開始されるコースに応募することはできません。

注意：

- (1) 日系企業、もしくは日本企業と資本関係にある企業からのお申し込みの方につきましては、職位に関わらず、該当する職務内容に従事している場合には参加可能です。
- (2) 日本へ家族を同伴することはできません。
- (3) 参加者は AOTS に対してプログラムの追加を要望したり、自身でプログラムを計画したりすることはできません。このコースの終了後速やかに帰国しなくてはなりません。ただし、日本の受入企業がこのコースの終了後、実地研修を計画し、AOTS の承認を受けた場合はこの限りではありません。
- (4) AOTS が発行する身元保証書の使用は、研修査証取得のためだけに限ります。例えば、参加者のビジネスなどの目的に使用することはできません。
- (5) お申込の多いコースについては、受入企業または派遣企業 1 社当たりの参加人数を制限させていただくことがあります。

#### 4. 応募方法：

以下の応募書類を2009年5月11日(月)までに、AOTS本部(東京)に到着するよう提出してください。国内からと海外からとは、提出書類が若干異なりますので、ご注意ください。

##### (海外からの申込みの場合)

- 1) 研修申込書、研修生個人記録申告書、及び問診書 (AOTS 所定様式)
- 2) 顔写真 (4×3cm) 2枚 (裏面に名前を書いてください)
- 3) 勤務先概要を紹介する資料
- 4) ID カードコピー、パスポートコピー、自動車免許証コピー等 (公的機関により発行されたもので、写真があり、ローマ字で氏名、生年月日が記載されているもの)
- 5) 事前研修レポート・質問表
- 6) 海外旅行保険承諾書 (AOTS 所定様式)
- 7) 研修生個人情報取り扱いについて (AOTS 所定様式)  
この書類は、本人が署名の上ご提出下さい。内容に同意いただけない場合、または未提出の場合、コースへの参加が認められません。
- 8) 研修契約に関する申告書 (日系派遣企業用)

※上記 AOTS 所定様式 (英語) は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/use/kokunai/kaigai/moushikomi.html>

##### (国内からの申込みの場合)

AOTS ホームページ内の以下の案内をご参照下さい。

[国内からの申込手続き](#) ⇒ [申込の方法](#) 2) [管理研修コース](#)

※AOTS 所定様式 (日本語) は AOTS ホームページからダウンロードできます。

<http://www.aots.or.jp/jp/documents/kokunai/index.html>

提出された応募書類は、2009年6月25日(木)の審査委員会で審査されます。審査結果は審査委員会終了後、AOTS 本部より連絡いたします。

注：応募者が締切日時点で定員の過半数に満たない場合、本コースを中止または延期する可能性があります。

#### 5. 研修コースの概要：

##### ■ 目的

デザインを経営の資源や競争力として活用できるデザインマネジメント能力の向上を目的とします。

##### ■ 期待される効果

- (1) 企業経営およびビジネス戦略におけるデザインマネジメントの重要性の理解
- (2) デザイナーが能力を発揮するにふさわしい環境作り
- (3) ユーザーセンタードデザイン、エコデザイン、ユニバーサルデザインなどの新しいコンセプトを用いたデザイン開発
- (4) ブランド構築と CI のためのデザインマネジメントに対する理解と自社のブランド戦略を見直し
- (5) デザインマネジメントにおける成功の鍵の理解

##### ■ 期間

2009年8月19日～9月1日 (2週間)

## ■ 内容

日本におけるデザインマネジメント	日本のデザインマネジメントの現状と今後の方向性 日本におけるデザインマネジメントの特徴
企業戦略とデザインマネジメント	自由で柔軟性のあるデザイン創造環境を可能にする組織のあり方 デザインマネジメントにおける経営幹部のコミットメントの重要性 デザインマネージャーとディレクターが果たすべき役割と責任 デザインを経営資源と競争の力として活用できる組織運営
ユーザーセンタードデザイン	ユーザーセンタードデザインの考え方、手法、プロセス、その応用範囲 例) ユーザビリティ評価の仕方、ユーザビリティ評価の製品デザインへのフィードバック、ユーザー中心の製品デザイン開発の具体例
ユニバーサルデザイン	ユニバーサルデザインの考え方、手法、プロセス、その応用範囲
エコデザイン	環境適合設計とエコデザインの考え方、手法、プロセス、その応用範囲
ブランド創造とデザイン	経営ビジョンや事業戦略に沿った製品やロゴタイプのデザイン ブランドやコーポレートアイデンティティ (C I) の構築

コースは通常午前3時間、午後3時間の課程からなります。夕食後にグループ討論が行なわれることもあります。

日程表（予定）をご覧ください。

## ■ 使用言語

講義、企業見学、演習は英語あるいは英語通訳付で行われます。コースで使用する資料と教材は英語で作成されます。

## ■ 主任講師

佐藤 典司 立命館大学 経営学部教授、環境デザインインスティテュート教授。

早稲田大学 政治経済学部卒業後、株式会社電通に入社。新聞雑誌局、マーケティング局を経て、1985年に(社)ソフト化経済センターへ研究員として出向。2年間の出向期間中に内外のデザイン動向とクリエイターたちの仕事を精力的に調査研究。帰任後、営業局で総理府（政府広報）など担当。1998年3月電通を退社し、同年4月から現職。専門はデザイン・文化マネジメント、担当科目は感性マーケティング、広告論、デザインマネジメント論など。

## ■ 研修場所と宿泊施設（予定）

AOTS 東京研修センター (TKC) [http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic\\_tkc.html](http://www.aots.or.jp/jp/about/center/traffic_tkc.html)

120-8534 東京都足立区千住東1丁目30-1

電話：03-3888-8231（受付） ファックス：03-3888-0763

## 6. 申込手続きと経費：

国内から [国内からの申込手続き](#) [国内からの申込（経費）](#)

海外から [海外からの申込手続き](#) [海外からの申込（経費）](#)

## 7. 個人情報の取扱いについて

AOTS が取得する応募者の個人情報については以下のとおり取扱います。

- (1) 個人情報の管理者： 財団法人海外技術者研修協会 総務部長  
連絡先： 総務部総務課 TEL: 03-3888-8211 e-mail: [kojinjoho@aots.or.jp](mailto:kojinjoho@aots.or.jp)

(2) 利用目的

ご利用いただいた個人情報は、研修生受入及び研修実施に関する事務手続きのために利用します。それ以外の利用目的又は法令に基づく要請の範囲を超えた利用はいたしません。

尚当協会の個人情報保護方針は、<http://www.aots.or.jp/jp/privacypolicy.html>をご覧ください。

8. お問い合わせ：

財団法人 海外技術者研修協会 招聘業務課 課長 市浦計宏  
住所 〒120-8534 東京都足立区千住東 1-30-1  
電話 03-3888-8214 Fax 03-3888-8242 Email shouhei@aots.or.jp

AOTS 海外事務所

バンコク事務所 (AOTS Bangkok Office) 所長 谷口幹治  
住所：14<sup>th</sup> Fl. SSP TOWER 3, 88 Silom Rd., Suriyawong, Bangruak, Bangkok 10500  
電話：66-2-238-5233～4, 268-0784 Fax：66-2-634-1200 E-mail：aots@loxinfo.co.th

北京事務所 (AOTS Beijing Office) 所長 田中宏幸  
住所：100004 北京市朝陽区東三環北路 5 号 北京發展大廈 703 室  
電話：86-10-6590-8265, 8266 FAX：86-10-6590-8267 E-mail：info@aotsbj.org.cn

ジャカルタ事務所 (AOTS Jakarta Office) 所長 鈴木裕典  
住所：6th Floor, Summitmas I, Jl. Jend. Sudirman, Kav. 61-62, Jakarta 12190  
電話：62-21-522-6776, 6777, Fax：62-21-522-6661 E-mail：aotsjkt@aots.or.id

クアラルンプール事務所 (AOTS Kuala Lumpur Office) 所長 小平真巳  
住所：52A, Jalan SS 22/25, Damansara Jaya 47400, Petaling Jaya, Selangor Darul Ehsan  
電話：60-3-7726-7273, 7276 Fax：60-3-7726-7269 E-mail：info@aotskl.com

マニラ事務所 (AOTS Manila Office) 所長 吉岡治  
住所：18F Pacific Star Building, Sen. G. Puyat Ave. cor. Makati Ave., Makati City Philippines 1200  
電話：63-2-856-1690, 1691 Fax：63-2-856-1692 E-mail：aots@pldtdsl.net

ニューデリー事務所 (AOTS New Delhi Office) 所長 鈴木保己  
住所：Flat No.1307, 13th Flr., Gopaldas Bhawan, 28 Barakhamba Road, New Delhi 110001  
電話：91-11-2370-4122, 2370-4124～4125 Fax：91-11-2370-4123 E-mail：contact@aotsindia.com

ハノイ事務所 (AOTS Hanoi Office) 所長 近藤 斉  
住所：6F-04, Prime Center, 53 Quang Trung street, Hai Ba Trung District, Hanoi  
電話：84-4-3945-4995 Fax：84-4-3945-4996 E-mail：info@aots.com.vn

## デザインマネジメント研修コース [PDM] 日程

2009年8月19日～9月1日

AOTS 東京研修センター (予定)

	午 前	午 後
8月18日 (火)	(来日)	
19日 (水)	開講式 オリエンテーション	講義：日本におけるデザインマネジメント
20日 (木)	講義：企業戦略とデザインマネジメント	
21日 (金)	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (1) －ユーザーセンタードデザイン	
22日 (土)	見学：日本の産業界におけるデザインの動向	
23日 (日)	休日	
24日 (月)	演習：ユニバーサルデザイン調査 －東京都心部におけるユニバーサルデザイン調査	
25日 (火)	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (2) －ユニバーサルデザイン	
26日 (水)	講義：製品コンセプトとデザイン開発 (3) －ユニバーサルデザイン	
27日 (木)	研修旅行	企業訪問：デザイン開発事例
28日 (金)		企業訪問：デザイン開発事例
29日 (土)	休日	
30日 (日)	休日	
31日 (月)	講義：ブランド創造とデザイン	
9月1日 (火)	最終レポート発表 統合討議	研修評価会 修了式
2日 (水)	(帰国)	

- 注：1) 上記の日程は講師、見学先の都合、その他諸般の事情によって変わることがあります。  
 2) 夕食後にグループ討論が行なわれることがあります。  
 3) 土曜と日曜は原則として休日ですが、必要に応じて講義の予定が組まれることがあります。

## PRE-TRAINING REPORT

- The Program on Design Management -  
[PDM]

Please fill in the following items by using a personal computer or similar equipment, or by handwriting in block letters in English. AOTS will duplicate and distribute it to lecturers and other participants as a reference material for the group discussion and presentation held during the program.

1. Your name	
2. Country	
3. Name of your company/ organization	
4. Outline of your company/ organization  (Please give a brief description or outline of your company/organization. In addition, please also attach a brochure of your company/organization if available)	
5. Your position and name of your department  (preferably by attaching an organizational chart indicating your position)	
6. Your duties in detail	

<p>7. Major customers of your products</p>	
<p>8. Present activities for design management at your company</p>	
<p>9. Most critical problems you are now facing related to design management, indicating their causes from your viewpoint</p>	
<p>10. Possible measures to solve such problems together with limitation factors</p>	
<p>11. Your expectations of the program in relation to the described problems</p>	